

令和 8 年度 岡山市立灘崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事

図面番号	図面名	縮尺
A-00	表紙・図面リスト・附近見取図	1/2500
A-01	建築改修工事特記仕様書 1	—
A-02	建築改修工事特記仕様書 2	—
A-03	配置図兼仮設計画図(参考) 工事車両駐車場位置図	1/200・1/1000
A-04	屋根伏図	1/200・1/60
A-05	屋上改修部分詳細図 1	1/40
A-06	屋上改修部分詳細図 2	1/60・1/30
A-07	屋上改修部分詳細図 3	1/40



附近見取図 S=1/2500

工事名	岡山市立灘崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事				No. A-00 A-07				
図面名	表紙・図面リスト 附近見取図			縮尺					1/2500
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課									令和 8 年 5 月
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図		

6

合成高分子系 ルーフィングシート防水 〔3. 1. 4〕 〔3. 5. 2～4〕	防水層の種類											
	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料 種類 使用量	高日射反 射率防水	備考					
	・POS ・S4S	・S-F1 ○S-F2 ・S-M1 ○S-M2 ・S-M3	図示		・ ・製造所 の仕様	・適用する ・適用する ・適用する ・適用する	脱気装置 ○設ける ・設けない 改修用ﾄﾚﾝ ○設ける ・設けない					
	・M3S	・S-F1 ・S-F2			・ ・製造所 の仕様	・適用する ・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない					
	・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			・ ・製造所 の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない					
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・S1-F1 ・S1-F2	図示	(材質) ※改修標準仕様書3. 5. 2 (3) (a) (b) による (種類) ※硬質ウレタンフォーム 断熱材 2 種 2 号による ・ (厚さ) (mm) ・25 ・50	・ ・製造所 の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾚﾝ ・設ける ・設けない						
・S1-M1 ・S1-M2	図示			(材質) ※改修標準仕様書3. 5. 2 (3) (a) による (種類) ※硬質ウレタンフォーム 断熱材 2 種 2 号による ・ (厚さ) (mm) ・25 ・50	・ ・製造所 の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾚﾝ ・設ける ・設けない					
S－F 1、S－M 1、S－F 2、S－M 2 の仕様 ※非歩行仕様 ・軽歩行仕様 S 1－M 1 及び S 1－M 2 における防湿用フィルムの設置 ※設置しない ・設置する S 1－M 2 の絶縁用シート の材質 ※発泡ポリエチレンシート ・ S－M 2 及び S 1－M 2 の立上り部の工法 ※接着工法 (立上り面のシートの厚さ ※1.5mm ・) ・機械的固定工法 接着工法の脱気装置の種類及び設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 ・ 既存防水下地がPCコンクリート部材の場合の処理 目地処理 ・行う (・図示 ・) ・行わない 入隅部の増張り (S-F1、S1-F1の場合) ・行う (・図示 ・) ・行わない 機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 1章 20 適用区分による風圧力に対応した工法を施工計画書として提出するものとする。 ※適用する (1章 20 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法) ・適用しない												
7 塗膜防水 〔3. 1. 4〕 〔3. 6. 2～4〕	防水層の種類											
	〔表3. 6. 1～表3. 6. 3〕											
	工法	種別	施工箇所	仕上塗料 種類 使用量	高日射反 射率防水	備考						
	・POX	※X－1 ・X－2 ・X－1H ・X－2H		※2成分形ア クリルウレ タン樹脂系 ・ふっ素樹脂 系	※主材料の 製造所の仕様 ・ (G)	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾚﾝ ・設ける ・設けない						
	・L4X	※X－1 ・X－2 ・X－1H ・X－2H		・アクリルシ リコン樹脂 系	※主材料の 製造所の仕様 ・ (G)	脱気装置 ・設ける ・設けない						
	・P1Y	※Y－2 ・				保護層 ・設ける ・設けない						
・P2Y	※Y－2 ・				保護層 ・設ける ・設けない							
X－1 (絶縁工法) の脱気装置の種類 ※主材料の製造所の仕様 X－1 (絶縁工法) の脱気装置の設置数量 ※主材料の製造所の仕様 (個)												
8 シーリング 〔3. 1. 4〕 〔3. 7. 2〕 〔3. 7. 4～7〕	防水層の種類											
	〔表3. 1. 2〕											
	シーリング改修工法の種類 ○シーリング充てん工法 ・拡張シーリング再充てん工法 ・シーリング再充てん工法 ・ブリッジ工法 ポンドブレーカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない											
	シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書 表3. 7. 1による											
	施工箇所		シーリング材の種類 (記号)									
	図示		MS-2									
	仕上げを行わない施工箇所 ・図示による ・打継目地 シーリング材の目地寸法 ※改修標準仕様書3. 7. 3(1)による シーリング材の試験 接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験 ・行わない											
	との材質 ・配管用銅管 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ・ ルーフレッドレン											
	種別		施工箇所									
・ろく屋様用 (・縦型 ・横型)												
・バルコニー用												
・バルコニー中継用												
とい受け金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 ※改修標準仕様書表3. 8. 2により、溶融亜鉛めっきを行ったもの ・ 多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・ 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示 ・ 銅管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3. 8. 4による ・ たてどい受金物の取付け ※図示 ・ ルーフレッドレンの取付け ※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填 ・												

9

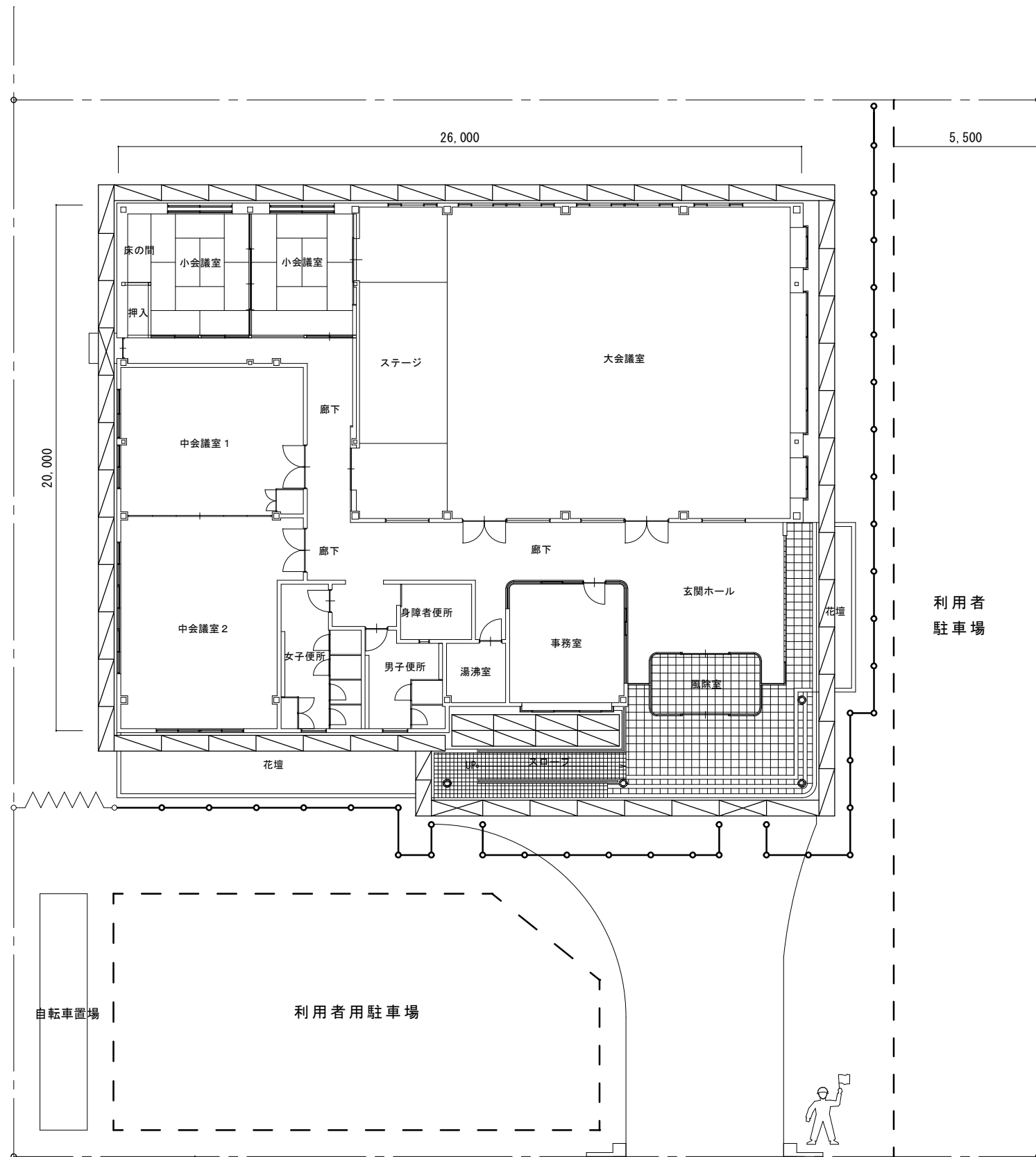
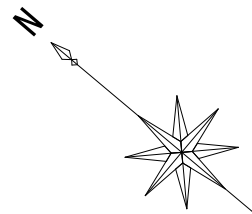
合成高分子系 ルーフィングシート防水 〔3. 1. 4〕 〔3. 5. 2～4〕	防水層の種類						
	〔表3. 6. 1～表3. 6. 3〕						
	工法	種別	施工箇所	仕上塗料 種類 使用量	高日射反 射率防水	備考	
	・POX	※X－1 ・X－2 ・X－1H ・X－2H		※2成分形ア クリルウレ タン樹脂系 ・ふっ素樹脂 系	※主材料の 製造所の仕様 ・ (G)	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾚﾝ ・設ける ・設けない	
	・L4X	※X－1 ・X－2 ・X－1H ・X－2H		・アクリルシ リコン樹脂 系	※主材料の 製造所の仕様 ・ (G)	脱気装置 ・設ける ・設けない	
	・P1Y	※Y－2 ・				保護層 ・設ける ・設けない	
・P2Y	※Y－2 ・				保護層 ・設ける ・設けない		
X－1 (絶縁工法) の脱気装置の種類 ※主材料の製造所の仕様 X－1 (絶縁工法) の脱気装置の設置数量 ※主材料の製造所の仕様 (個)							
7 塗膜防水 〔3. 1. 4〕 〔3. 6. 2～4〕	防水層の種類						
	〔表3. 6. 1～表3. 6. 3〕						
	工法	種別	施工箇所	仕上塗料 種類 使用量	高日射反 射率防水	備考	
	・POX	※X－1 ・X－2 ・X－1H ・X－2H		※2成分形ア クリルウレ タン樹脂系 ・ふっ素樹脂 系	※主材料の 製造所の仕様 ・ (G)	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾚﾝ ・設ける ・設けない	
	・L4X	※X－1 ・X－2 ・X－1H ・X－2H		・アクリルシ リコン樹脂 系	※主材料の 製造所の仕様 ・ (G)	脱気装置 ・設ける ・設けない	
	・P1Y	※Y－2 ・				保護層 ・設ける ・設けない	
・P2Y	※Y－2 ・				保護層 ・設ける ・設けない		
X－1 (絶縁工法) の脱気装置の種類 ※主材料の製造所の仕様 X－1 (絶縁工法) の脱気装置の設置数量 ※主材料の製造所の仕様 (個)							
6 シーリング 〔3. 1. 4〕 〔3. 7. 2〕 〔3. 7. 4～7〕	防水層の種類						
	〔表3. 1. 2〕						
	シーリング改修工法の種類 ○シーリング充てん工法 ・拡張シーリング再充てん工法 ・シーリング再充てん工法 ・ブリッジ工法 ポンドブレーカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない						
	シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書 表3. 7. 1による						
	施工箇所		シーリング材の種類 (記号)				
	図示		MS-2				
	仕上げを行わない施工箇所 ・図示による ・打継目地 シーリング材の目地寸法 ※改修標準仕様書3. 7. 3(1)による シーリング材の試験 接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験 ・行わない						
	との材質 ・配管用銅管 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ・ ルーフレッドレン						
	種別		施工箇所				
・ろく屋様用 (・縦型 ・横型)							
・バルコニー用							
・バルコニー中継用							
とい受け金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 ※改修標準仕様書表3. 8. 2により、溶融亜鉛めっきを行ったもの ・ 多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・ 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示 ・ 銅管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3. 8. 4による ・ たてどい受金物の取付け ※図示 ・ ルーフレッドレンの取付け ※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填 ・							

アルミニウム製笠木 〔3. 9. 2～3〕	種類 ・押出形 (・押出250形 ・押出300形 ・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オーブン形式 ・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm ・ mm) 表面処理 種別 () 種 皮膜等の種類 (※標準仕様書表14. 2. 1による ・) 着色 (※標準色 ・ 特注色 ()) 既存笠木等の撤去 ・行う (範囲 ・図示 ・) ・行わない 下地補修の工法 ※図示 ・ 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 ・ 笠木の固定金具の工法等 1章 20 適用区分による風圧力に対応した工法 ※適用する (1章 20 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法) ・適用しない	
	防水改修フロー及び数量 ・既存保護層の補修及び処置	
	防水面調査 (施工数量調査)	
	ひび割れ部補修 欠陥部改修 浮き部補修 ぜい弱部補修 既存目地欠陥部補修 既存目地欠陥部補修 (数量に利用する場合)	
	アスファルト防水工事用シール材 (幅200mm)	
	ひき割れ部補修	
	アスファルト防水工事用シール材 (幅200mm)	
	アスファルト防水工事用シール材 (幅200mm)	
	アスファルト防水工事用シール材 (幅200mm)	
	アスファルト防水工事用シール材 (幅200mm)	

4

1 材料 〔7. 1. 3〕	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・次の箇所を除き防火材料とする (・)					
	2 下地調整、素地ごしらえ 〔7. 2. 1～7〕〔7. 3. 2～7〕					
	塗替え種別がR B種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・					
	下地面の種別					
	下地調整の種別					
	素地ごしらえの種別					
	ひび割れ部の補修					
	木部					
	不透明塗料塗りの場合					
	透明塗料塗りの場合					
鉄鋼面 (DP以外)						
鉄鋼面 (DP)						
亜鉛めっき面 (鋼製建具等以外)						
亜鉛めっき面 (鋼製建具等)						
モルタル面、せっこうプラスター面						
コンクリート面 (DP以外)						
ALCパネル						
押出成形セメント板面 (DP)						
コンクリート面 (DP)						
せっこうｶﾞｰﾄﾞ面、その他ｶﾞｰﾄﾞ面						
3 錆止め塗料塗り 〔7. 4. 2〕〔7. 4. 3〕	錆止めの塗装塗りの種別					
	塗 装 面					
	塗料の種類					
	工程の種類					
	鉄鋼面	SOP	新規見え掛り	・A ㊦種	※A 種 ・	
			新規見え隠れ	・A ㊦種	※B 種 ・	
			塗替え	・A ㊦種	※C 種 ・	
			EP-G	新規見え掛り	・A ㊦種 ※B ㊦種	※A 種 ・
				新規見え隠れ	・A ㊦種 ※B ㊦種	※B 種 ・
				塗替え	・A ㊦種 ※B ㊦種	※C 種 ・
DP			新規	7. 4. 2(1) (イ) (a) による	・A 種 ・	
			塗替え	7. 4. 2(1) (イ) (a) による	・A 種 (下地調整RA種) ○B 種 (下地調整RB種) ・C 種 (下地調整RC種)	
			亜鉛めっき鋼面	SOP	新規鋼製建具等	※A ㊦種 ・B ㊦種
新規その他					※B ㊦種	※B 種 ・
塗替え	※A ㊦種 ・B ㊦種	※C 種 ・				
EP-G	新規鋼製建具等	・C ㊦種	※A 種 ・			
	新規その他	・C ㊦種	※B 種 ・			
	塗替え	・C ㊦種	※C 種 ・			
DP	新規	・B ㊦種	―			
	塗替え	・B ㊦種	―			
4 仕上げ塗料塗り 〔7. 5. 2～7. 12. 2〕	塗装の種類					
	塗装面					
	塗替え					
	新規					
	・合成樹脂調合ベント塗り (SOP)	・木部屋外	※B 種 ・	※A 種 ・		
		・木部屋内	※B 種 ・	※B 種 ・		
		・鉄鋼面	※B 種 ・	・A 種 ※B 種		
	塗料の種類 ※1 種 ・2 種	・亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B 種 ・	※B 種 ・		
		・亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A 種 ・	※B 種 ・		
		・クリアラッカー塗り (CL)	木部	・A 種 ※B 種	・A 種 ※B 種	
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	・A 種 ※B 種	・A 種 ※B 種	・A 種 ※B 種			
○耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	上塗り等級 (1) 級	―	―		
		亜鉛めっき鋼面	―	―		
		上塗り等級 () 級	―	―		
		コンクリート面及び押出成形セメント板面	―	・A－1 種 ・B－1 種 ・C－1 種		
		・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)	コンクリート面	※B 種 ・	・A 種 ※B 種	
		モルタル面	※B 種 ・	・A 種 ・B 種		
		せっこうﾌﾗｽｸ面	※B 種 ・	・A 種 ・B 種		
		せっこうｶﾞｰﾄﾞ面	※B 種 ・	・A 種 ・B 種		
		屋内木部	※B 種 ・	※A 種 ・		
		屋内鉄鋼面	※B 種 ・	・A 種 ※B 種		
・合成樹脂エマルションペイント塗り (EP)	・A 種	※A 種 ・B 種	・A 種 ※B 種			
・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B 種 ・	・A 種 ※B 種	・A 種 ※B 種			
・ステイン塗り	・B ㊦種 ※B ㊦種	・A ㊦種 ※B ㊦種	・A ㊦種 ※B ㊦種			
・木材保護塗料塗り (WP)	・A 種 ※B 種	・A 種 ※B 種	・A 種 ※B 種			

工事名	岡山市立瀬崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事			N o . A-02
図面名	建築改修工事特記仕様書 2			概 尺
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和 8 年 5 月			A-07
課長	課長補佐	係長	課員	担当



市道：西紅陽台三丁目7号線【法42条1項一号道路】

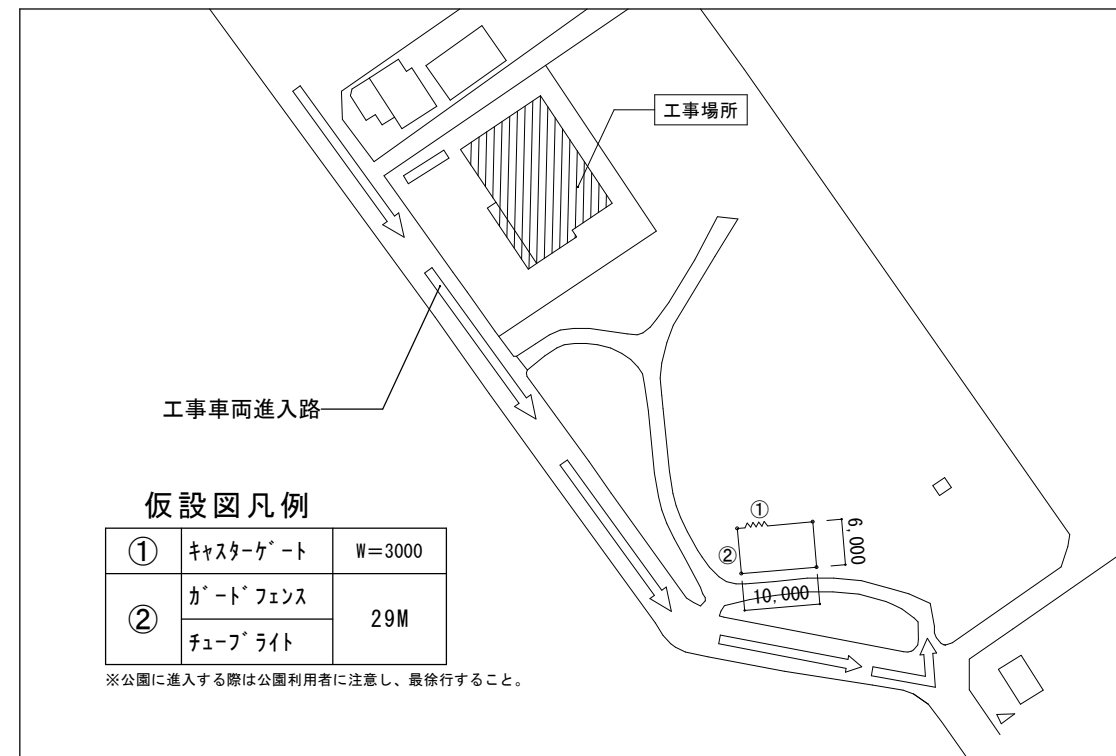
配置図 S=1/200

仮設図凡例

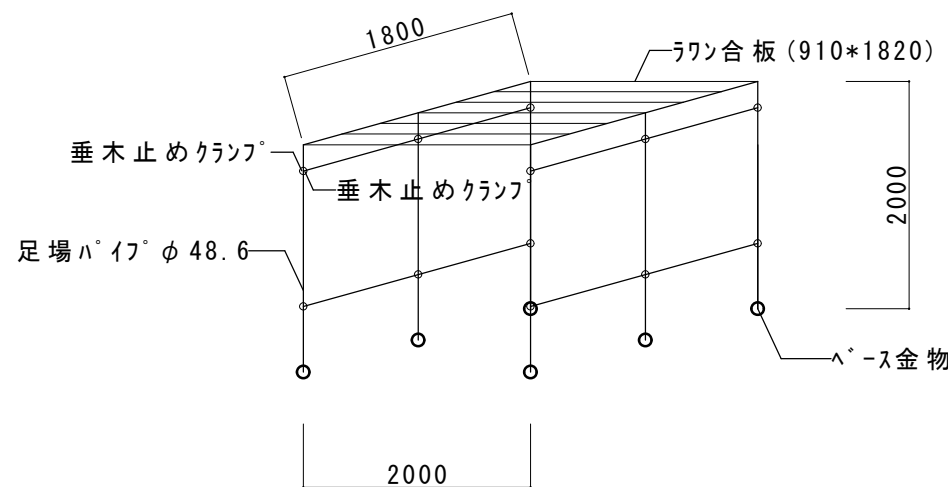
：くさび緊結式足場 (W=600) ：利用者出入口開口部 (正面玄関は養生すること)

：ガードフェンス (H=1800) チューブライト共 ：キャスターゲート (W=3000)

：交通誘導員 (資材搬入時)

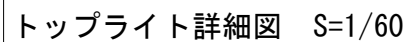
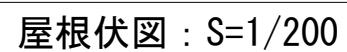


工事車両駐車場位置図 S=1/1000



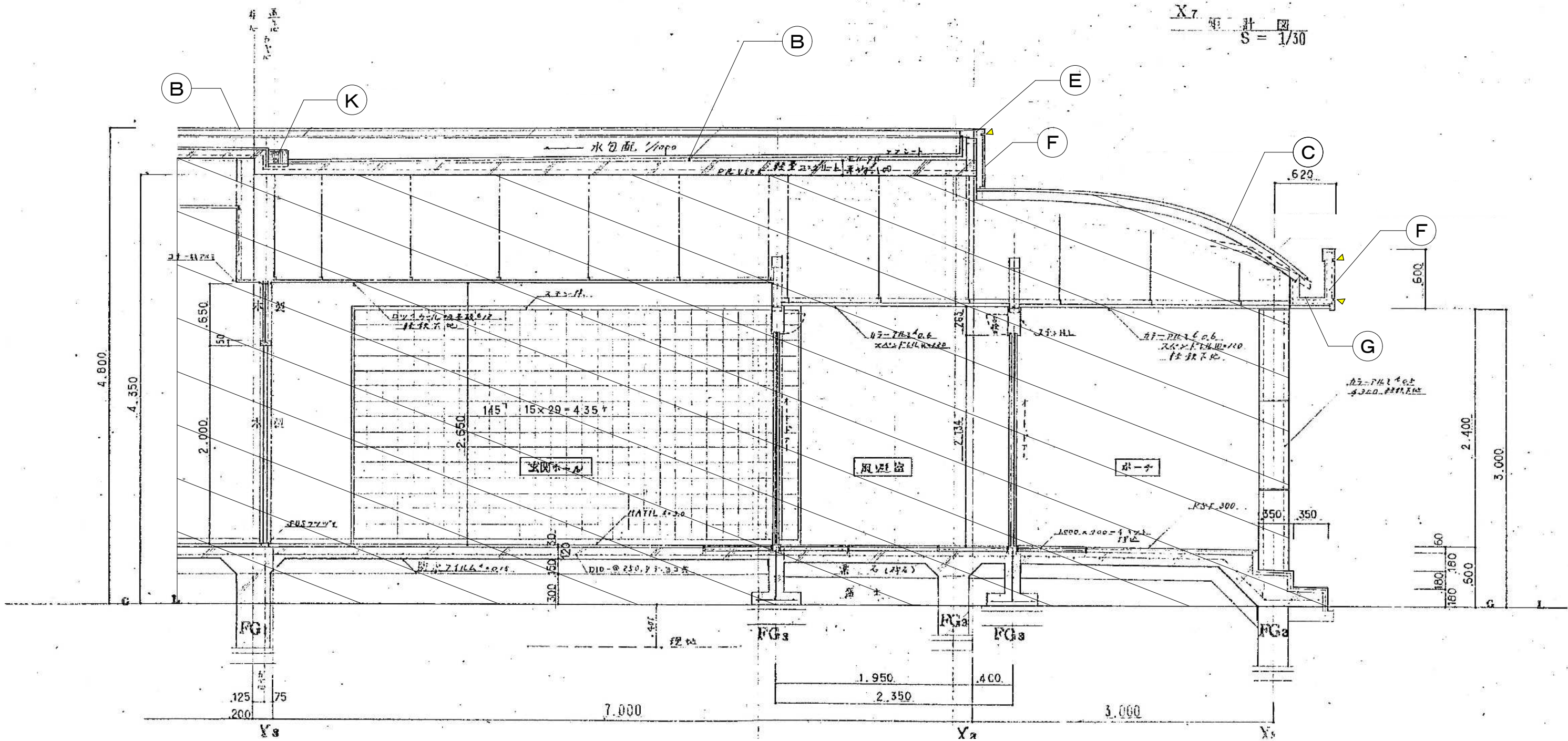
出入口コンパネ養生 (参考図)

工事名	岡山市立瀬崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事				No. A-03 / A-07			
図面名	配置図兼仮設計画図(参考)・工事車両駐車場位置図			縮尺		1/200・1/1000		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年5月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



○ : 脱気筒を示す ▲ : シーリング 打替え (MS-2)

工事名	岡山市立湊崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事				No. A-04 A-07			
図面名	屋根伏図			縮尺			1/200・1/60	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和8年5月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者		承認	検図	製図



記号	改修箇所	仕上	記号	改修箇所	仕上
A	屋根 (ウレタン防水)	改修前：5mm張りモルタル塗下地、ウレタン防水 (ND工法) ベーシック仕上	G	内樋部分	改修前：ガル鋼板t0.4 (内樋部分)
		改修後：高圧水洗、ケレン・清掃の上、超速硬化ウレタン防水			改修後：下地調整RB種の上、DP塗装
B	屋根 (シート防水部分)	改修前：シート防水 (EP-101) 平場・立上り共撤去	H	屋根樋立上り部分	改修前：珪素鋼板t0.8 (屋根樋立上り部分)
		改修後：ケレン・清掃の上、下地調整・シート防水 (S-M2・S-F2) 脱気筒、シート防水端部7mm押え			改修後：下地調整RB種の上、DP塗装
C	屋根 (鋼板部分)	改修前：ガル鋼板t0.5 平葺	I	屋根樋部分	改修前：(屋根樋)ガル鋼板t0.4 (自在ドレン)φ100撤去
		改修後：下地調整RB種の上、DP塗装			改修後：(屋根樋)水洗い (自在ドレン)φ100新設
D	屋根 (ボリカ部分)	改修前：ボリカシート屋根 (LIXIL エルマド)	J	軒樋・竪樋	改修前：竪樋 VP管 (φ100・φ75) 【撤去】
		改修後：水洗い			改修後：竪樋 VP管 (φ100・φ75) 【新設】
E	笠木部分	改修前：7mm笠木W=250 【一時撤去】	K	ドレン	改修前：ドレン (100角・横引き) 【撤去】
		改修後：7mm笠木W=250 【再取付】			改修後：ドレン (100角・横引き) 【新設】
F	庇立上り部分	改修前：珪素鋼板t0.8 (内樋立上り部分)			
		改修後：下地調整RB種の上、DP塗装			

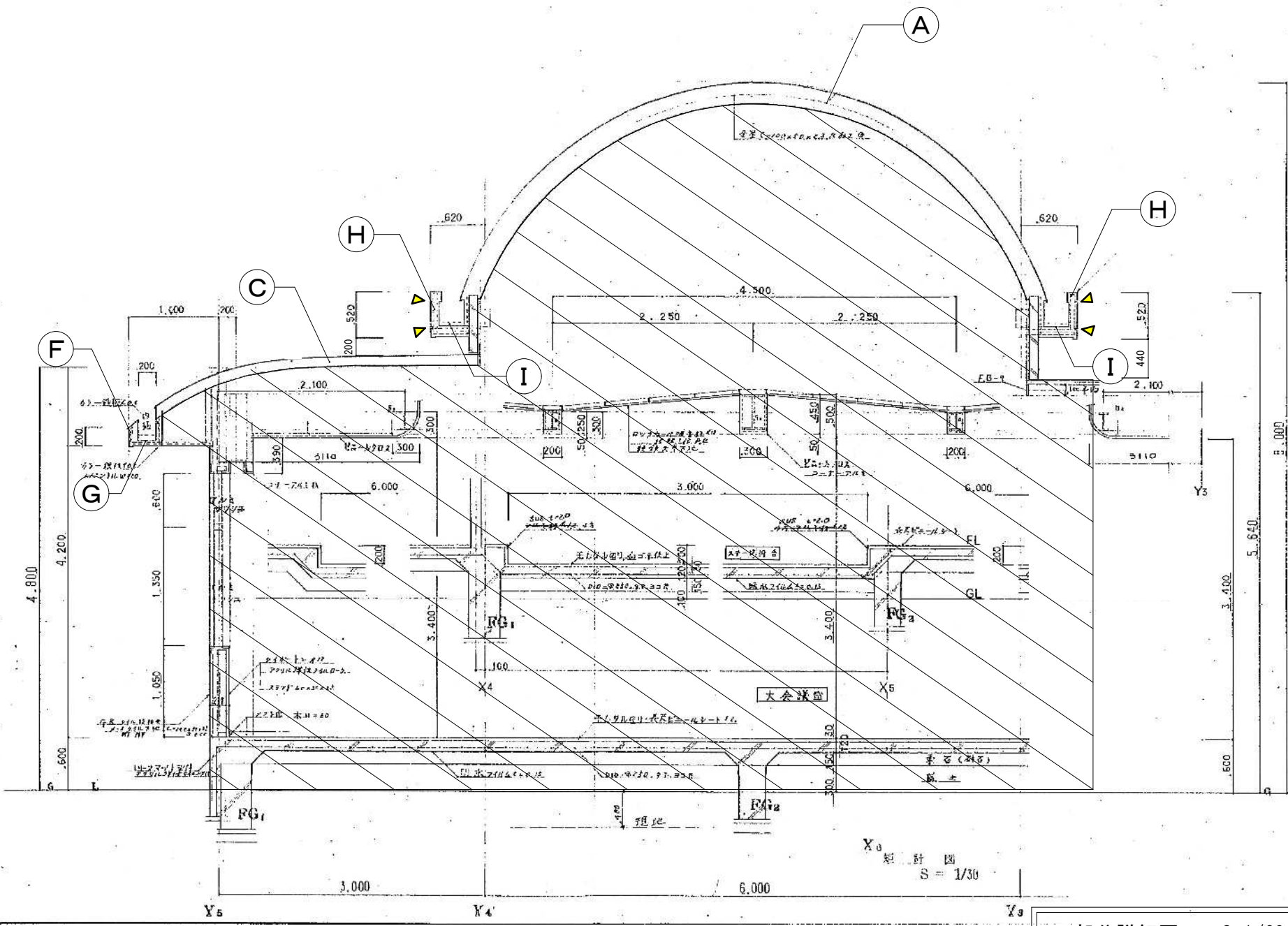
屋上改修部分詳細図 1 S=1/40

▲ : シーリング 打替え (MS-2)

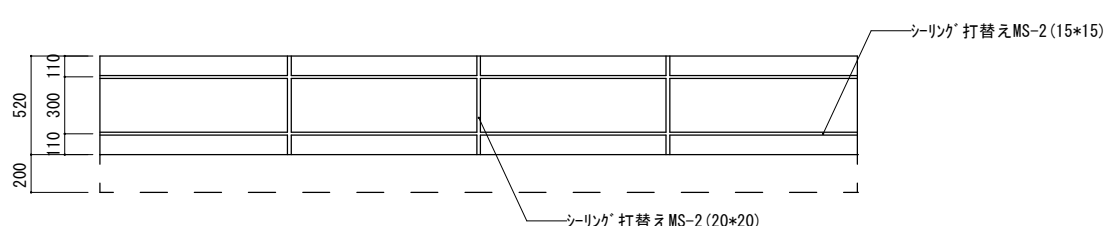
改修対象外を示す

※高圧水洗は (30～50MPa) 程度とする。

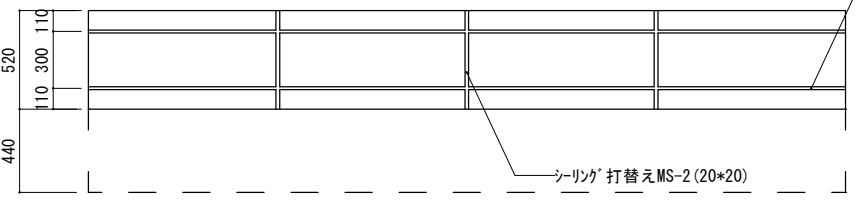
工事名		岡山市立灘崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事			No.			
図面名		屋上改修部分詳細図 1		縮尺	1/40	A-05 A-07		
岡山市		都市整備局		住宅・建築部			公共建築課	
				令和 8 年 5 月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者		承認	検図	製図



部分詳細図 2 : S=1/60



屋根樋立上り部分改修詳細図(南側) : S=1/40



屋根樋立上り部分改修詳細図(北側) : S=1/40

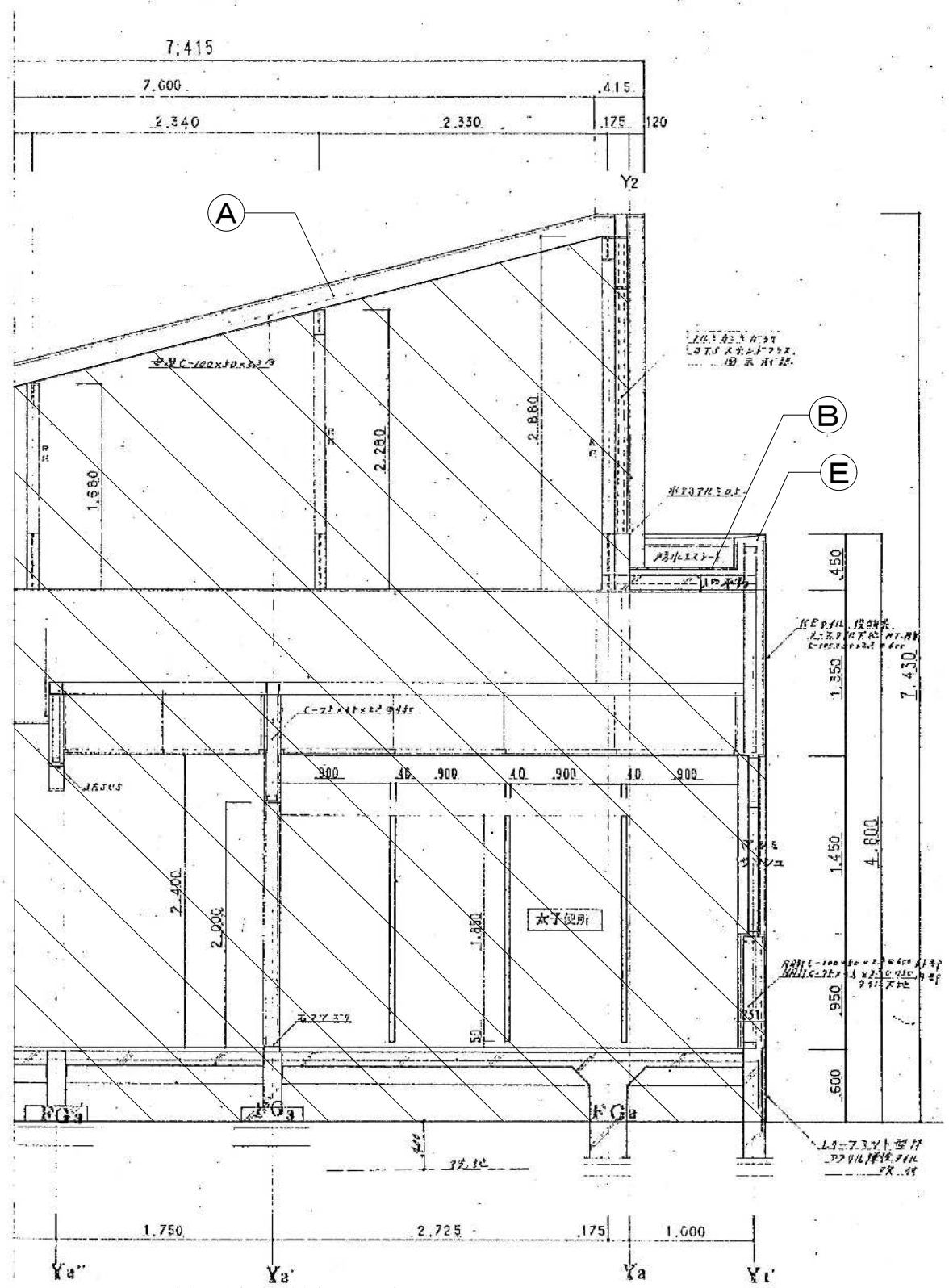
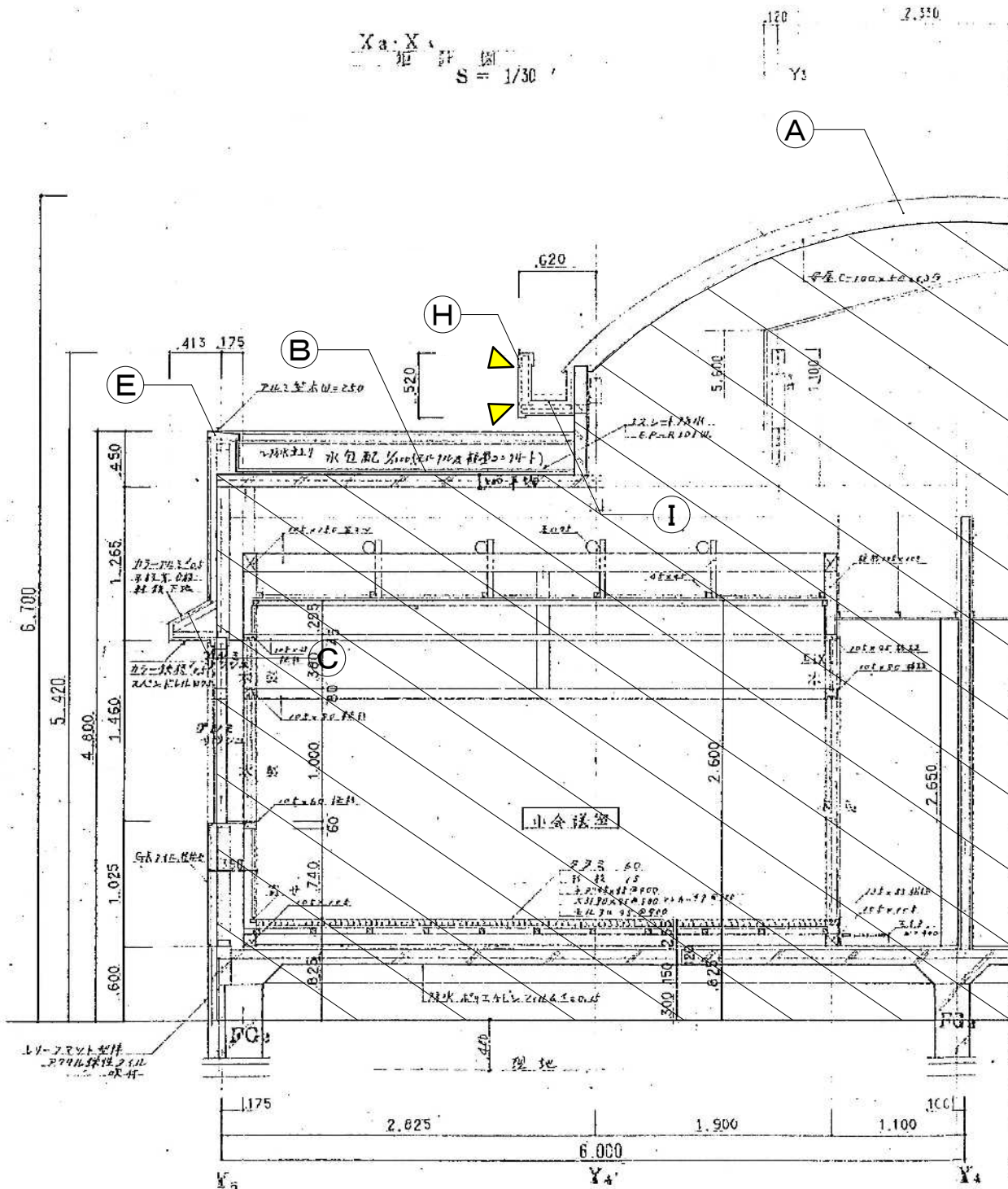
A	屋根 (ウレタン防水)	改修前: 張りもれ外塗下地、ウレタン防水(ND工法)ベント仕上
		改修後: 高圧水洗、ケレン・清掃の上、超速硬化ウレタン防水
B	屋根 (シート防水部分)	改修前: シート防水(EP-101)平場・立上り共撤去
		改修後: ケレン・清掃の上、下地調整・シート防水(S-M2・S-F2)脱気筒、シート防水端部7mm押さえ
C	屋根 (鋼板屋根)	改修前: カラフルミt0.5 平葺
		改修後: 下地調整RB種の上、DP塗装
D	屋根 (ホリカー部分)	改修前: ホリカーホーネット屋根(LIXILエヤード)
		改修後: 水洗い
E	笠木部分	改修前: 7mm笠木W=250【一時撤去】
		改修後: 7mm笠木W=250【再取付】
F	庇立上り部分	改修前: フ素鋼板t0.8(内樋立上り部分)
		改修後: 下地調整RB種の上、DP塗装
G	内樋部分	改修前: カラ鋼板t0.4(内樋部分)
		改修後: 下地調整RB種の上、DP塗装
H	屋根樋立上り部分	改修前: フ素鋼板t0.8(屋根樋立上り部分)
		改修後: 下地調整RB種の上、DP塗装
I	屋根樋部分	改修前: (屋根樋)カラ鋼板t0.4 (自在ドレン)φ100撤去
		改修後: (屋根樋)水洗い (自在ドレン)φ100新設
J	軒樋・縦樋	改修前: 縦樋 VP管(φ100・φ75)【撤去】
		改修後: 縦樋 VP管(φ100・φ75)【新設】
K	ドレン	改修前: ドレン(100角・横引き)【撤去】
		改修後: ドレン(100角・横引き)【新設】

※高圧水洗は(30~50MPa)程度とする。

▲ : シーリング打替え(MS-2)

▨ : 改修対象外を示す

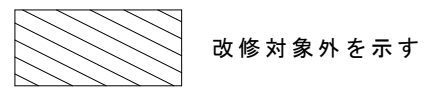
工事名	岡山市立瀬崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事				No. A-06 A-07		
図面名	屋上改修部分詳細図 2			縮尺 1/60・1/30			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和 8 年 5 月		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図



改修前：ｶﾞｰﾁﾝﾍﾞｰﾄ0.4 自在ﾄﾞﾚﾝ：φ100手数

A	屋根 (ウレタン防水)	改修前：ｽﾗﾝﾞﾘﾓﾙﾄﾞ塗下地、ｳﾚﾀﾝ防水(ND工法)ﾊﾞｲﾝﾄ仕上	G	内樋部分	改修前：ｶﾞｰﾁﾝﾍﾞｰﾄ0.4(内樋部分)
		改修後：高圧水洗、ｸﾚﾝ・清掃の上、超速硬化ｸﾚﾝ防水			改修後：下地調整RB種の上、DP塗装
B	屋根 (シート防水部分)	改修前：ｼｰﾄ防水(EP-101)平場・立上り共撤去	H	屋根樋立上り部分	改修前：ﾌﾞﾗｽ鋼板t0.8(屋根樋立上り部分)
		改修後：ｸﾚﾝ・清掃の上、下地調整・ｼｰﾄ防水(S-M2・S-F2) 脱気筒、ｼｰﾄ防水端部7ﾐﾁ押さえ			改修後：下地調整RB種の上、DP塗装
C	屋根 (鋼板屋根)	改修前：ｶﾞｰﾁﾝﾍﾞｰﾄ0.5 平葺	I	屋根樋部分	改修前：(屋根樋)ｶﾞｰﾁﾝﾍﾞｰﾄ0.4 (自在ﾄﾞﾚﾝ)φ100撤去
		改修後：下地調整RB種の上、DP塗装			改修後：(屋根樋)水洗い (自在ﾄﾞﾚﾝ)φ100新設
D	屋根 (ｶﾞｰﾁﾝ部分)	改修前：ｶﾞｰﾁﾝ部分(ｼｰﾄ防水)	J	軒樋・壁樋	改修前：壁樋 VP管(φ100・φ75)【撤去】
		改修後：水洗い			改修後：壁樋 VP管(φ100・φ75)【新設】
E	笠木部分	改修前：7ﾐﾁ笠木W=250【一時撤去】	K	ドレン	改修前：ﾄﾞﾚﾝ(100角・横引き)【撤去】
		改修後：7ﾐﾁ笠木W=250【再取付】			改修後：ﾄﾞﾚﾝ(100角・横引き)【新設】
F	底立上り部分	改修前：ﾌﾞﾗｽ鋼板t0.8(内樋立上り部分)			
		改修後：下地調整RB種の上、DP塗装			

▲：シーリング 打替え (MS-2)
※高圧水洗 (30～50MPa) 程度とする。



工事名		岡山市立瀬崎公民館西紅陽台分館屋上防水改修ほか工事			No. A-07 A-07														
図面名		屋上改修部分詳細図 3		縮尺		1/40													
岡山市		都市整備局		住宅・建築課		公共建築課													
		課長		課長補佐		係長		課員		令和8年5月		担当者		承認		検図		製図	